

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果

令和2年1月24日
 TODAY is New Life
 管理者:小町 千佳子
 児童発達支援管理責任者:菅野 健司

本集結果は、施設利用児童の保護者を対象に配布した、「保護者等向け 放課後等デイサービス評価表」に基いた調査結果を集計したものである。

備考:

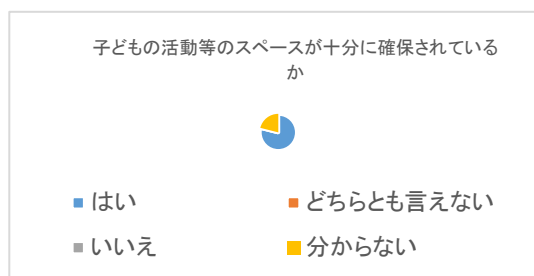
- アンケートの配布日 令和1年12月29日(日)
- アンケートの回収期間 令和1年12月29日(日)～令和2年1月20日(月)口
 ※回収期間中に回答されたものを有効回答とする。
- アンケート対象者 47名
- 有効回答数 19名

～ アンケート集計結果 ～

【環境・体制整備】

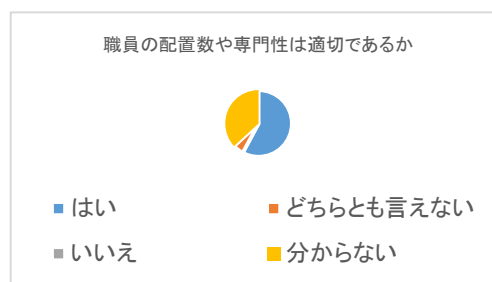
①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

はい	どちらとも言えない	いいえ	分からない
15	0	0	4



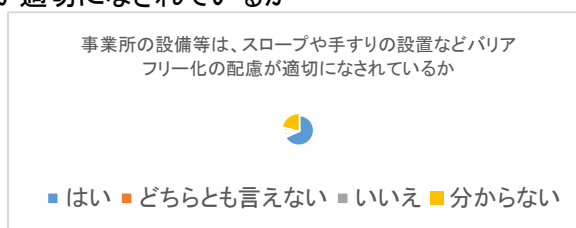
②職員の配置数や専門性は適切であるか

はい	どちらとも言えない	いいえ	分からない
11	1	0	7



③事業所の設備等について、バリアフリー化の配置が適切になされているか

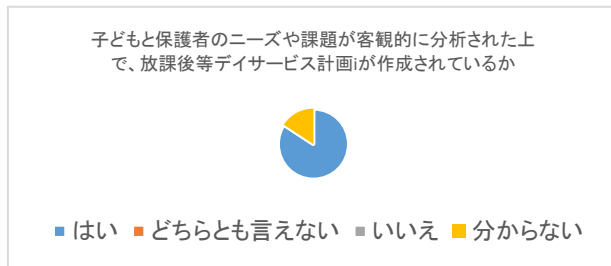
はい	どちらとも言えない	いいえ	分からない
13	1	1	4



【適切な支援の提供】

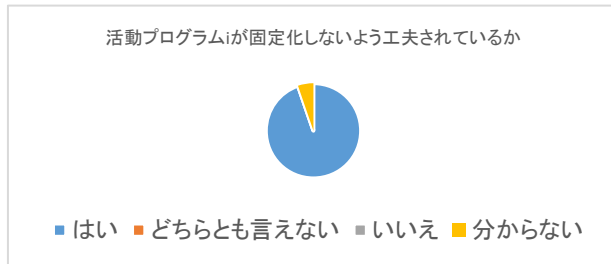
④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか

はい	どちらとも言えない	いいえ	分からない
16	0	0	3



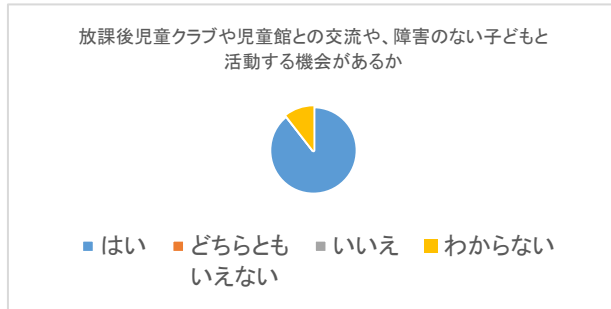
⑤子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか

はい	どちらとも言えない	いいえ	分からない
18	0	0	1



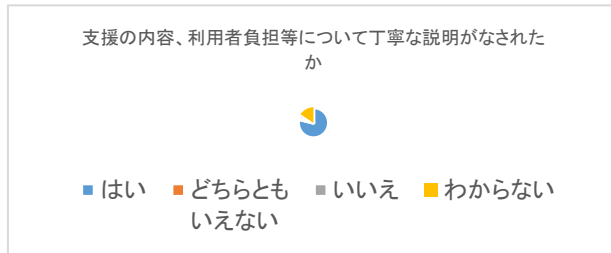
⑥児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインで示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択し、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
17	0	0	2



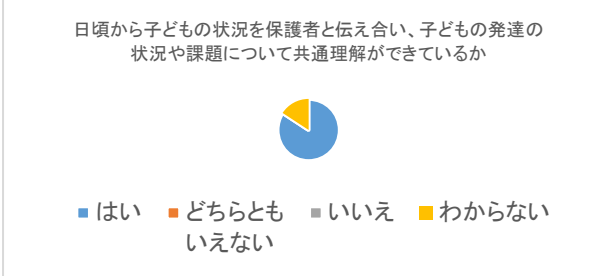
⑦児童発達支援計画に沿った支援が行われているか

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
15	1	0	3



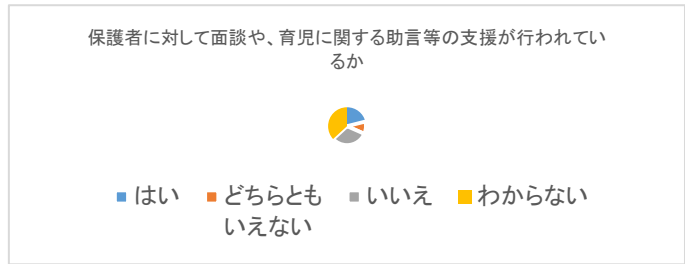
⑧活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
16	0	0	3



⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

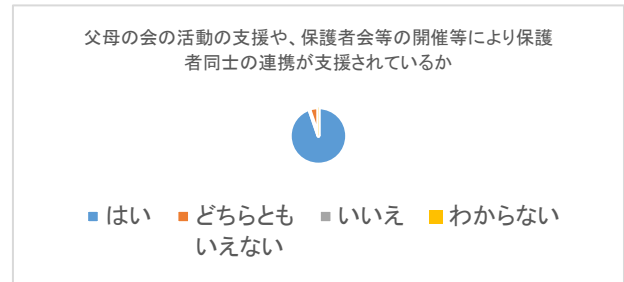
はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
4	2	6	7



【保護者への説明等】

⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

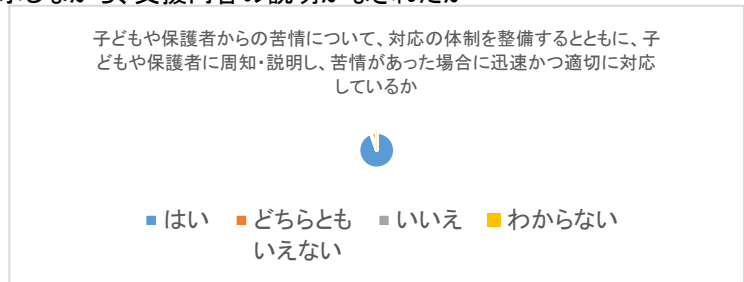
はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
18	1	0	0



⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、

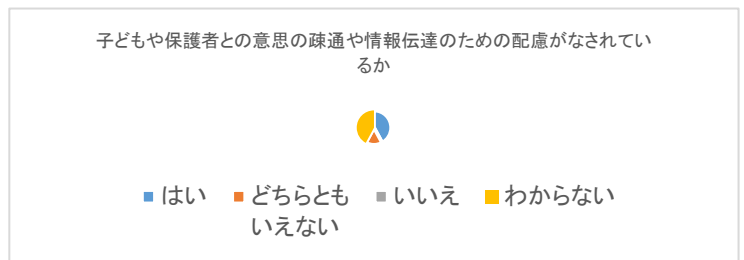
これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
18	1	0	0



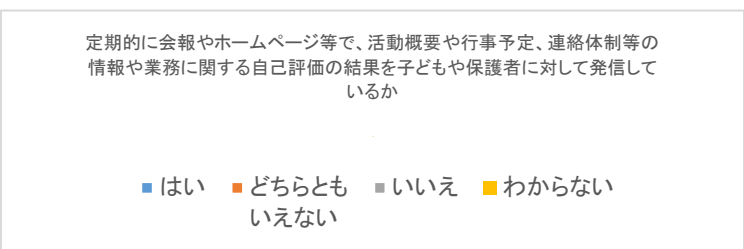
⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
8	3	0	8



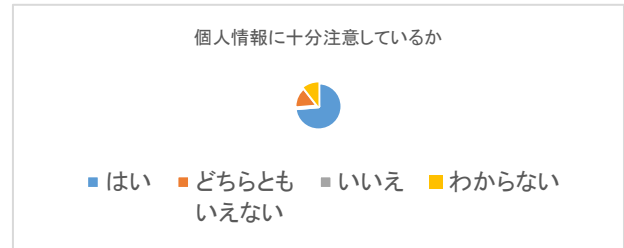
⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
17	2	0	0



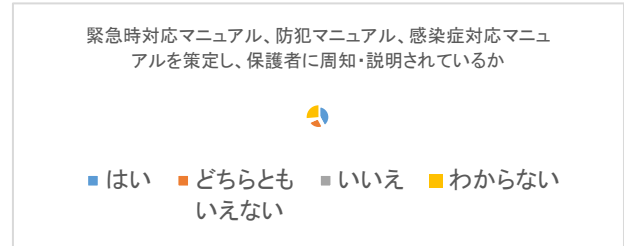
⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
14	3	0	2



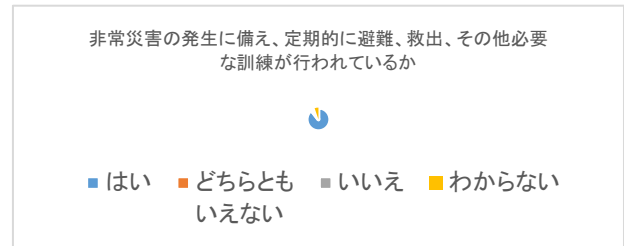
⑮父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
8	5	1	5



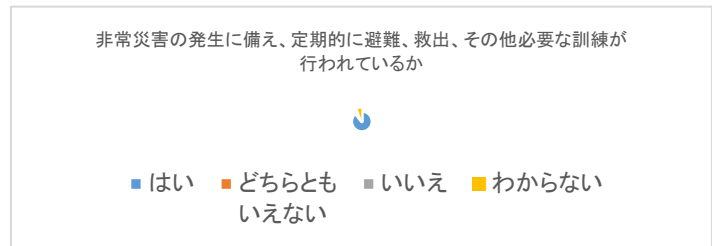
⑯子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
17	1	0	1



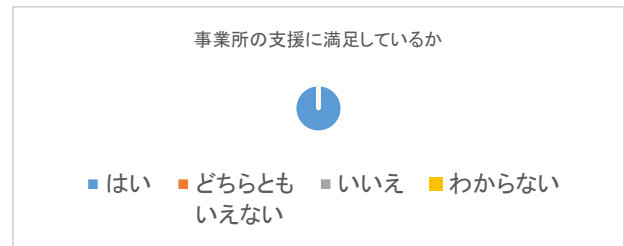
⑰子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
17	1	0	1



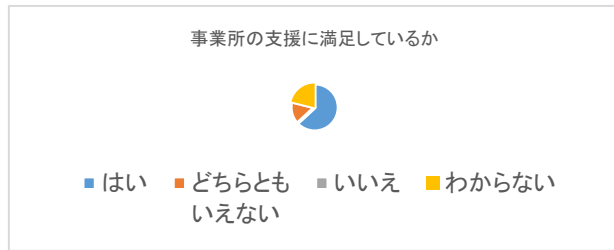
⑱定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
19	0	0	0



⑲個人情報に十分注意しているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
12	3	0	4



【非常時などの対応】

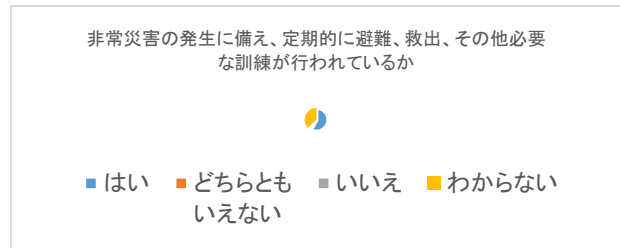
⑳緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
12	3	0	4



㉑非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

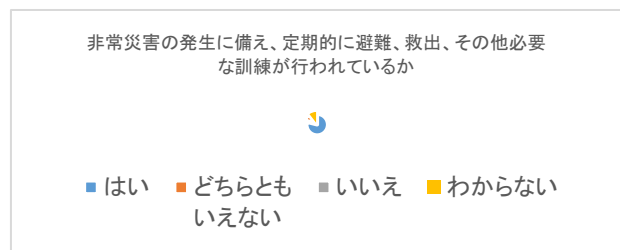
はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
11	1	0	7



【満足度】

㉒子どもは通所を楽しみにしているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
15	2	0	2



㉓事業所の支援に満足しているか

はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
19	0	0	0



ご意見 ※一部抜粋

- ①・広いとは言えないが、走り回れるスペースがある。
 - ・その日によって利用人数も違うので分からない。
 - ・療育によって机の位置を変えたり、スペースを有効活用していると思う。
- ②・専門性はいいが、いつの間にか辞めている職員がいてびっくりする、残念。
 - ・特性に合わせて対応してくれている。

- ③・シンプルな作りで、子どもたちにはわかりやすいと思う。
・ゆっくり活動を見る機会がなく、わかりません。
- ④・きちんと綺麗にされている。
・部屋の中に入る事がほとんどないので、分からない。
・活動に合わせて、空間を作っていると思う。
- ⑤・親とはまた違った角度から子どもを見てくれる。
・特性を理解し、少しずつでも成長できるような目標を立ててくれる。
・先生方ときちんと話し合い、そのもとで作成している。
- ⑥・親の意見を取り入れつつ、必要な支援を考えてくれる。
- ⑦・気にかけて支援してくれる。
- ⑧・プログラムも子どもたちが楽しめるようにしてくれている。
- ⑨・土曜日は交流が難しいように思う。
- ⑩・書面にて説明してもらった。
- ⑪・面談時に、一緒に考え、説明してくれる。
- ⑫・参加出来ない時に資料が欲しい。
- ⑬・とても細かく状況を伝えてくれるので安心。
・メールや送迎時に丁寧に教えてくれる。
・日々の細かい困りごとに対してのアドバイスが欲しい。
・職員によって差がある。
- ⑭・定期的に面談も3ヶ月か半年に1回あってもよい。
- ⑮・定期的にある。
・予定が合わず、参加出来ないのが残念。
・プライバシーの問題もあり、参加したくない為、どちらともいえない。
・もう少し増やしてもいいと思う。
- ⑯・こちらの言葉にきちんと耳を傾け、対応してくれる。
・送迎の際の短時間では、難しい。
- ⑰・時々、伝わっていないときもある。
- ⑱・通園するたびに、情報をくれる。
・昨年の後半から、特にわかりやすくなり、安心した。
- ⑲・パスワードなどしっかり管理されている。
・他の児童の支援計画が書類に交じっていることがあった。
- ⑳・時には叱られることもあるようだが、毎回楽しいようで、行くのを嫌がったことはない。
・喜んで飛び乗る姿をみて、とても楽しんでいるだなと思った。
- ㉑・優しく信頼できる職員さん達と子どもの為になるプログラムで不満はありません。
・長い時間、こどもよく見てくれる。
・時々、こっそり活動中を見て見たいなと思う。
・もう少し早い時間にお迎えがいい。

【環境・体制整備】

- ・活動スペースは分からないという意見があり、保護者向けの見学会を開く事を検討する。
- ・職員の専門性という点では、社内で研修を継続的に実施していき、発達心理学的視点、行動療法的視点、精神分析的視点などを学び続ける環境を整備していく。また、退職者や異動者の周知がされず、不安を抱かれている方が多い為、挨拶やお手紙をきちんと出してご理解いただく。
- ・バリアフリーに関しては、実社会生活において、必ずバリアフリーで生活できる環境が整っているとは言いきれないので、児童の特性に応じて、対処できるような支援方法を検討し支援していく。

【適切な支援の提供】

- ・客観的な分析方法として、S-M社会生活能力検査等を用いてアセスメントや支援計画を立案しているので、児童の特性を理解した上で、支援計画を立案していけるように努めていく。
- ・地域との交流を深め、保護者にも発信する場を設けるようにしていく。

【保護者への説明等】

- ・保護者会などは、定期的の実施し、より施設運営を見える化していくとともに、療育内容が理解していただけるよう計画していく。また、これからも施設からの便り、WEBでの活動記録の公開など継続して施設からの情報を発信していけるよう努めていく。
- ・参加出来ない方にも、当日使用した資料やお手紙を配布できるように準備をする。

【非常時などの対応】

非常災害時などの対応について、保護者への十分な理解がなされていない結果が見うけられた。2ヶ月に1回の防災訓練を始め、施設からの便り、WEBでの活動記録の公開、保護者会などを通じて、保護者・児童・職員の理解が浸透するよう努めていく。

【満足度】

・お子様たち、保護者様の明るい未来の創造の為、職員一同で協力し合いながら、安心できる環境作りと、根拠ある支援を提供できるように努めていく。